

令和7年度 一日体験入学実施要項

北海道帯広工業高等学校

- 1 目的 「工業教育に対する理解を深め、適切な進路指導の推進と地域社会との連携を図る」
・工業高校入学志望者の進路意識の啓発と共に中学校との連携の緊密化を図る。
・工業高校に対する保護者の理解を深める。

2 対象者 十勝管内の中学生（3年生）・中学生の保護者及び中学校教員

3 期日・場所 令和7年8月30日（土曜日） 北海道帯広工業高等学校

4 日程・内容

（1）日程

	8:30	8:50	9:00	9:30	9:40	11:30	11:40	12:00
《午前の部》	受付	準備 移動	オリエンテーション	移動	生徒・・・選択テーマ別体験	アンケート 調査		解散
				引率教員・保護者・学校説明会後見学				

	12:30	12:50	13:00	13:30	13:40	15:30	15:40	16:00
《午後の部》	受付	準備 移動	オリエンテーション	移動	生徒・・・選択テーマ別体験	アンケート 調査		解散
				引率教員・保護者・学校説明会後見学				

（2）内容

- ア. オリエンテーション（校長挨拶・学校概要説明・行事、部活動映像紹介） 体育館
イ. 体験実習（下記の実習テーマを選択） 各科実習室
ウ. 引率教員・保護者学校説明会（校長挨拶・学校概要説明） 電子機械科設備計画実習室

5 実習テーマ・人数・内容（人数は午前・午後それぞれの定員）

記号	実 習 テ ー マ	科	人数	実 習 内 容
A	工作機械による切削加工	電子機械科	10	工作機械を操作し、所定の形状に仕上げることにより切削加工の方法を体験する。
B	溶接の練習	電子機械科	10	溶接を通して、溶接機、溶接器具の取扱い、溶接の方法などを体験する。
C	ガソリン機関のしくみ	電子機械科	10	ガソリン機関はどのような仕組みかを分解・組立をして調べ、始動してみる。
D	立体的な図形の作成	電子機械科	10	パソコンの CAD ソフトを利用して平面図や立体図を作成する体験をする。
E	3Dで設計・デザインをしよう	建築科	10	3DCADソフトを利用して簡単な事務所設計・室内デザインを行う。平面作成と同時に3Dで立ち上がる立体図を体感する。
F	立体構成の制作	建築科	10	造形デザインの基礎である立体構成を、紙を使って加工・接合することによって、体験的に学ぶ。
G	「マイホーム」プランニング	建築科	10	「はじめての一人暮らし」を想定して、アパートの一部屋の間取りを考え、図面作成を体験する。
H	パズル（木製組木）製作	建築科	12	古来から日本の伝統である木造軸組は釘等の金物を使用せずに組み立てられ、地震や台風に耐える強い構造物である。この軸組を基本に組木パズルを製作する。
I	コンクリートの強さを調べてみよう	環境土木科	20	コンクリート製品を作り、万能試験機でその強さを調べる。
J	測量機器の操作をしてみよう	環境土木科	10	測量機器を実際に操作し、高さや角度の測定方法などを体験する。
K	川を流れる水の量を測ってみよう	環境土木科	10	流れる水の量をどのようにしたら量ることができるかを体験する。
L	電気工事をやってみよう	電気科	20	簡単な電気配線の工事を行う。
M	LEDを使った電子工作	電気科	10	半田ゴテを使った電子工作を行う。
N	電気をコントロールしよう	電気科	10	信号制御の基礎を体験する。

6. 希望テーマの選択について （1）申込用紙には必ず第3希望まで記入してください。
（2）提出後は変更は出来ませんのでご了承ください
7. 保護者の皆様及び引率の先生方を対象に学校説明会を行います。